

ほすびたる

No.744

令和2年1月20日
福岡県病院協会

C O N T E N T S

新年の挨拶	年頭のごあいさつ	福岡県知事 小川 洋	1
	2020年 新年のご挨拶	公益社団法人福岡県医師会 会長 松田峻一良	2
	新年挨拶	公益社団法人福岡県病院協会 会長 赤司 浩一	3
病院管理	福岡県難病診療連携拠点病院の指定と全国初の 未診断・未指定難病相談支援センターの開設	九州大学病院 ブレインセンター長・脳神経内科長/教授 吉良 潤	5
	九州大学病院の入退院・ 周術期支援センター	九州大学病院 医療連携センター センター長 水元 一博	7
	九州大学病院 脳卒中センター開設 ー急性期血管内治療の拠点整備に向けて	九州大学病院 脳卒中センター長 脳神経外科長/教授 飯原 弘二 九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科学分野 助教 有村 公一 九州大学大学院 医学研究院 病態機能内科学分野 准教授 吾郷 哲朗	9
地域医療	作業療法士と生活行為向上 マネジメントについて	リハビリテーション委員会 委員 公益社団法人福岡県作業療法協会 会長 竹中 祐二	12
Letter	ネズミ、子、rat、 そしてペスト	国立病院機構九州医療センター 名誉院長 学校法人原学園原看護専門学校 名誉校長 朔 元則	16
Essay	どうしてゆうびんって言うの	元医療法人誠十字病院 平衡神経科 医師 安田 宏一	18
	人体旅行記 臍（その四）	国立病院機構都城医療センター 副院長 吉住 秀之	19
	■福精協の広場「医療福祉に想うこと」	鳥巣病院 理学療法士 佐藤 孝一	20
	■福岡県私設病院協会「令和元年12月福岡県私設病院協会の動き」		21
	■編集後記	岡嶋泰一郎	31

Teleradiology Service. and ASP Service.

確かな診断を、より確かなものに。
ネットワークを利用した読影サービスで、
あなたをバックアップします。



Teleradiology

～遠隔画像診断サービス～
医療に地域格差があってはならない
そう私たちは考えます。

ASP Service

～遠隔画像診断ASPサービス～
放射線科の先生方向けに、遠隔
読影システムから課金に至るまで
統合的にサービスをご提供します。

株式会社ネット・メディカルセンター

〒815-0081 福岡市南区那の川1丁目24-1
九電工福岡支店ビル6階
フリーダイヤル:0120-270614 FAX:092-533-8867
ホームページアドレス <http://www.nmed-center.co.jp/>

病院寝具・病衣・白衣・タオル及びカーテン・ベッドマットのリース・洗濯
患者私物衣類の洗濯・紙おむつ・介護用品等の販売

福岡県私設病院協会グループ

福岡医療関連協業組合

理事長 江頭啓介

専務理事 佐田 正之
理事 原 寛
理事 陣内 重三
理事 牟田 和男

理事 津留 英智
監事 杉 健三
監事 松村 順
事務局長 日比生英一



JQA-QMA
15863



〒811-2502 糟屋郡久山町大字山田1217-17
TEL(092)976-0500 FAX(092)976-2247

Clean & Comfortable
清潔さと快適さを追求します



年頭のごあいさつ

福岡県知事

小川 洋



新年あけましておめでとうございます。公益社団法人福岡県病院協会の皆さまにおかれましては、晴れやかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

皆さまには、日ごろより県民の健康の増進と地域医療の確保にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

去年は、お代替わりがあり、「令和」という新しい時代が始まりました。

また、スポーツで大いに盛り上がった年でした。アジア初のラグビーワールドカップ日本大会は大成功。ソフトバンクホークスが3年連続日本一。ギラヴァンツ北九州はJ2復帰、アビスパ福岡との福岡ダービーが楽しみとなります。

ラグビーについては、日本代表チームの活躍で、選手の皆さんと日本中が「ONE TEAM」になりました。本県ゆかりの福岡選手、流選手、トゥポウ選手、ムーア選手もチームの勝利に大きく貢献しました。12試合会場の1つとなった博多の森球技場、パブリックビューイングは大盛況で、県内に欧米豪を中心とした外国人の方々にも数多くお越しいただいたところです。

今年は、平成29年以降3年連続で見舞われた豪雨災害からの復旧・復興に引き続き全力を挙げてまいります。皆さまには、DMATやJMATの派遣をはじめ、それぞれのお立場から、さまざまなご支援、ご協力を賜りましたことに改めて感謝し、お礼申し上げます。引き続き、ご支援、ご協力をお願いいたします。

そして、急速に進む少子高齢化や人口減少、AI、IoTなどの最新技術を駆使した新たな産業革命である「第4次産業革命」の進展、「人生100年時代」の到来、この三つの大きな変化をしっかりと受け止め、県内各地、各産業を元気にし、福岡

県のさらなる前進、発展のため、全力を尽くしてまいります。

さて、県では、団塊の世代の方々が全て75歳以上となる2025年に向け、あるべき医療提供体制の姿を明らかにするとともに、その実現に必要な施策を示した「地域医療構想」に基づき、県内の全ての医療圏に設置した地域医療構想調整会議において、医療機能の分化・連携などに係る本格的な議論を進めております。

貴会におかれましては、医療審議会や各区域における地域医療構想調整会議などを通じて貴重なご意見をいただきましたこと、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

県としましては、県民の皆さまがいつでも、どこでも、安心して必要な医療サービスを受けることができる医療提供体制の構築に向け、地域医療構想の実現、そして、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでまいります。

また、生涯にわたり長く元気に暮らしていくためには、「健康寿命」を延ばしていくことが重要です。医療、介護の充実と併せ、県民一人一人が改めて自分の健康について考え、それぞれ具体的な健康づくりに取り組む「ふくおか健康づくり県民運動」を進め、県民の皆さまを元気にしていきます。

貴会におかれましては、本年も引き続き、赤司会長のもと、より一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年が公益社団法人福岡県病院協会ならびに会員の皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう、心からお祈りいたします。

2020 年 新年のご挨拶

公益社団法人福岡県医師会
会長 松田 峻一良



皆様には健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。年頭にあたり謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は新元号「令和」がスタートした年でした。「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められた令和の時代にどのような医療体制を構築していくのか、我々医療関係者にとっても、強い団結力と大きな覚悟で承前啓後に努める時代が始まったとも言えます。

2020 年度診療報酬改定の改定率は、本体部分は 0.55% で、そのうち 0.08% は、救急病院の勤務医の働き方改革推進への対応に充てることが決定いたしました。これとは別に、消費税財源を活用した地域医療介護総合確保基金も勤務医の働き方改革推進を目的に増額される見込みとなっております。医療費の伸びを高齢化などの要因による増加の範囲に収めるには、マイナス改定を行うべきとの提言がなされた中でのプラス改定であり、日本医師会横倉義武会長はじめ関係各位の並々ならぬご尽力に心から敬意を表します。

昨年末に出された政府の全世代型社会保障検討会議の中間報告では、一定所得以上の後期高齢者の自己負担割合の引き上げ、文書による紹介がない患者の大病院外来初診・再診時の定額負担の仕組みの拡充と対象病院の拡大について明記されました。

そもそも、我が国の社会保障は自助・共助・公助で成り立っており、目先の財源にとらわれた細かい議論ばかりではなく、それぞれのバランスをとりながら、国民の納得感を高めていくことが必要です。時代に対応できる給付と負担のあり方と

いう大きな視点に立った議論を尽くし、医療は「消費」ではなく「投資」であるという考えのもと、国民不安の解消に繋げていかなければならないと考えます。

平成 30 年に成立した医師法及び医療法の一部を改正する法律により、昨年は、医師偏在を解消するための「医師確保計画」及び、外来医療機能の偏在を是正するための「外来医療計画」の策定に取り組みました。今後は、医師の働き方改革への対応や、医療機関の機能分化・連携の方針等を踏まえ、地域医療構想との整合性を図りながら確実に進めていかなければなりません。福岡県は、国が出した医師偏在指標からすると、医師の数が全国 3 位と多いですが、入院患者、外来患者とも他県からの流入が多く、大学病院や高度な医療を提供する専門に特化した病院が多いこと等から今後も医師確保について高所大所から捉えた施策が必要です。

今年は、オリンピック・パラリンピックの開催を控え、大きな興奮と感動が期待されますが、我々も県民の期待に応え、次世代に希望がもてる地域医療の構築に人事を尽くしまいりますので、皆様のご協力を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

なお、本年は、日本医師会の役員改選の年となります。現在、横倉義武先生が日本医師会会長として、強いリーダーシップを発揮され、医療政策の信念を貫き、国との折衝に充分にお力を発揮されております。既に、福岡県医師会、九州医師会連合会は、次期会長選挙への立候補を要請し、支援することを決定致しました。引き続き、皆様のご支援をお願い申し上げます。

新年挨拶

新年おめでとうございます。新しい令和の時代の新春を迎え、皆さま方には健やかにお過ごしのことと、お慶び申し上げます。

昨年、大きな自然災害により、多くの方が被災されました。近県の皆さま、一昨年の大雨や地震の被害から復興の途にある方々も、まだたくさんおられることかと思えます。一日も早い復興により、日々の日常を取り戻されることを、お祈り申し上げます。

平成時代の30年間、医療技術の向上には凄まじいものがありました。画像診断法の革新と精度の上昇、さらに網羅的で精密な遺伝子・たん白解析技術などが進化した結果、患者個人の病態に関して膨大な情報が得られるようになり、疾患概念が細分化され、さまざまな治療法の開発が進みました。

日本の健康保険制度に則ったものだけでも、分子標的薬、ゲノム医療、CART療法などの遺伝子治療、手術支援ロボットなどの手術手技の変革などが挙げられ、疾患ごとの治療アルゴリズムもつねに書き換えられている状況です。

令和時代もさらにこの傾向は加速していくと思われます。一方で、今後期待される新しい「医療技術」を、医師と患者との人間的関係も含む「医療」そのものを大切にしながら、誠実に臨床に還

公益社団法人福岡県病院協会
会長 赤司 浩一



元していく必要があります。そのためには、医療機関だけではなく地方自治体や教育機関などの地域社会全体と連携することが必要であり、福岡県病院協会として力を入れていく所存です。

昨年3月に医師の働き方改革に関する検討会が取りまとめた報告書は、医療機関に対しては、医師などが適切に業務遂行できる体制・環境整備を行う必要があることを指摘するにとどまらず、医師の長時間労働の背景として、医師の需給や偏在、つまり医師の確保と採用問題や、医師の養成のあり方、国民の医療のかかり方などについてまで言及していました。

これまで多くの医療人のたゆまない努力に依存してきた医療の現場には、新しい技術開発や新しい連携によって、効率性にも着目した、意識改革を伴ったアプローチが必要とされています。地域医療構想として、福岡県では昨年は地域医療構想調整会議や対策協議会が回を重ねてこの問題に取り組み、病床や地域医療の在り方について検討を進めています。福岡県病院協会としても今まで培ってきた連携をこれまで以上のものとし、この問題に取り組んでいきたいと思えます。

引き続き皆さま方のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

謹賀新年

公益社団法人 福岡県病院 協会役員一同



(役員任期：令和2年度定時会員総会終結時まで)

役職名	氏名	所属病院及び役職
会長	赤司 浩一	九州大学病院 病院長
副会長	八木 実	久留米大学病院 病院長
〃	尾辻 豊	産業医科大学病院 病院長
〃	一宮 仁	国家公務員共済組合連合会浜の町病院 病院長
専務理事	平 祐二	医療法人原三信病院 理事長
総務理事	岩永 知秋	久山療育園 重症児者医療療育センター センター長
財務理事	澄井 俊彦	国立病院機構小倉医療センター 病院長
企画理事	壁村 哲平	済生会二日市病院 院長代行
理事	安藤 文英	医療法人西福岡病院 理事長
〃	伊東 裕幸	宗像医師会病院 院長
〃	江頭 啓介	さくら病院 理事長 兼院長
〃	於保 和彦	(一財)医療・介護・教育研究財団柳川病院 院長
〃	桑野 博行	福岡市立病院機構 福岡市民病院 院長
〃	小嶋 享二	福岡県立精神医療センター太宰府病院 院長
〃	島 弘志	社会医療法人雪の聖母会 常務理事 兼聖マリア病院 病院長
〃	津留 英智	医療法人社団水光会宗像水光会総合病院 理事長
〃	寺坂 禮治	福岡赤十字病院 院長
〃	平城 守	公立八女総合病院 企業長 兼院長
〃	深堀 元文	医療法人社団益豊会今宿病院 理事長 兼院長
〃	前原 喜彦	公立学校共済組合九州中央病院 病院長
〃	増本 陽秀	飯塚病院 院長
〃	松浦 弘	済生会福岡総合病院 院長
〃	森田 茂樹	国立病院機構九州医療センター 病院長
〃	横倉 義典	ヨコクラ病院 院長
監事	小柳 左門	社会医療法人原土井病院 顧問
〃	原 寿郎	福岡市立病院機構 理事長 兼福岡市立こども病院 病院長
議長	岡嶋 泰一郎	社会保険仲原病院 院長
副議長	梅野 守男	早良病院 院長
顧問	今泉 暢登志	医療法人済世会河野病院 院長
〃	河野 正美	医療法人済世会河野病院 理事長
〃	瓦林 達比古	(一社)福岡県社会保険医療協会 理事長
〃	久保 千春	九州大学 総長
〃	石橋 達朗	九州大学 理事 兼副学長
〃	岡留 健一郎	済生会福岡医療福祉センター 総長
〃	上野 道雄	国立病院機構福岡東医療センター 名誉院長

福岡県難病診療連携拠点病院の指定と全国初の未診断・未指定難病相談支援センターの開設

九州大学病院
ブレインセンター長・脳神経内科長／教授 吉良 潤一

今回の難病診療連携拠点病院指定の背景

平成 27 年 1 月に「難病の患者に対する医療等に関する法律」（難病法）が施行され、国指定の難病の 4 要件として、① 発症機構が明らかでないこと、② 治療法が確立していないこと、③ 希少な疾患であること、④ 長期の療養が必要であることが挙げられている。さらに目指すべき難病の医療提供体制の方向性として、早期に正しい診断ができる医療体制の構築、難病患者が身近な医療機関で適切な医療を受けながら就学・就労ができる環境の整備、小児慢性特定疾病児童が成人後も切れ目なく必要な医療を受けられるよう、連携体制を充実させることなどが示された。これを受けて、各都道府県では新たに難病診療連携拠点病院が指名され、難病法のもとでの難病医療提供体制の構築が始まっている。

福岡県における難病医療事業の展開と協議会の役割

福岡県は平成 10 年度に難病患者入院施設確保事業に基づいて福岡県難病医療連絡協議会を設置し、九州大学病院を拠点病院とし、神経系難病 27 疾病を対象として重症神経難病ネットワーク事業を行ってきた。これは根治療法のない神経難病に罹患し、人工呼吸器管理を必要とするなど医療依存度の高い患者さんに対して、病状や介護の状況に応じて、在宅療養ネッ

トワークの構築や長期療養先・短期のレスパイトケア入院先を紹介するものである。私は設立以来協議会の会長を務めている。福岡県は、日本で最初に本事業の実施にあたる専任の難病医療コーディネーターを導入し、全国のモデルとなってきた。

平成 18 年には、本協議会はすべての難病（指定難病等 361 疾患）を対象とした難病相談支援センター事業を開始し、生活相談・就労支援、講演会・研修会やホームページ、メールマガジンを通じた情報提供、難病患者交流会支援、ピアサポーター養成と難病患者によるピア相談などを実施している。平成 27 年には福岡県・福岡市小児慢性特定疾病児童等自立支援事業を開始した。本事業では、小児の難病 819 疾病を対象として、就学・就労相談支援、教員・養護教諭・保育士・幼稚園教諭への研修会、患者家族交流会支援などを行なっている。

福岡県と 3 市が連携した事業体制

現在は、九州大学病院内に「福岡県・福岡市難病相談支援センター」を置き、3 事業を集約して、各事業 2 名合計 6 名の常勤相談員が、密接に連携して、毎年約 5,000 件程度の相談支援を行っている。病院内にセンターが設置されているメリットを活かして、難病診断後の動揺の強い時期からさまざまな生活相談支援ができる体制となっている。3 事業が一か所に集約されていることから、小児から成人まで切れ目のない相談支援が可能であることが大きな特色である。

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業と難病

相談支援センター事業は、福岡市も福岡県と共同で事業を実施する体制が整い、現在では難病相談支援員も小児慢性特定疾病児童等自立支援員も、それぞれ1名が福岡県、1名が福岡市の事業で負担されている。さらに平成29年10月より北九州市直営で北九州市総合保健福祉センター内に設置されていた「北九州市難病相談支援センター」内にも、おもに北部県域を担当する「福岡県難病相談支援センター（北九州センター）」として、福岡県は専任の難病相談支援員1名を配置し、地域での難病相談支援の充実を図っている。また小児慢性特定疾病児童等自立支援事業に関しても、平成27年度より北九州市の自立支援員、平成29年度より久留米市の自立支援員と定例会を開催し情報交換を行っている。このように福岡県、福岡市、北九州市、久留米市と連携した事業体制となっているのが、福岡県の特徴である。

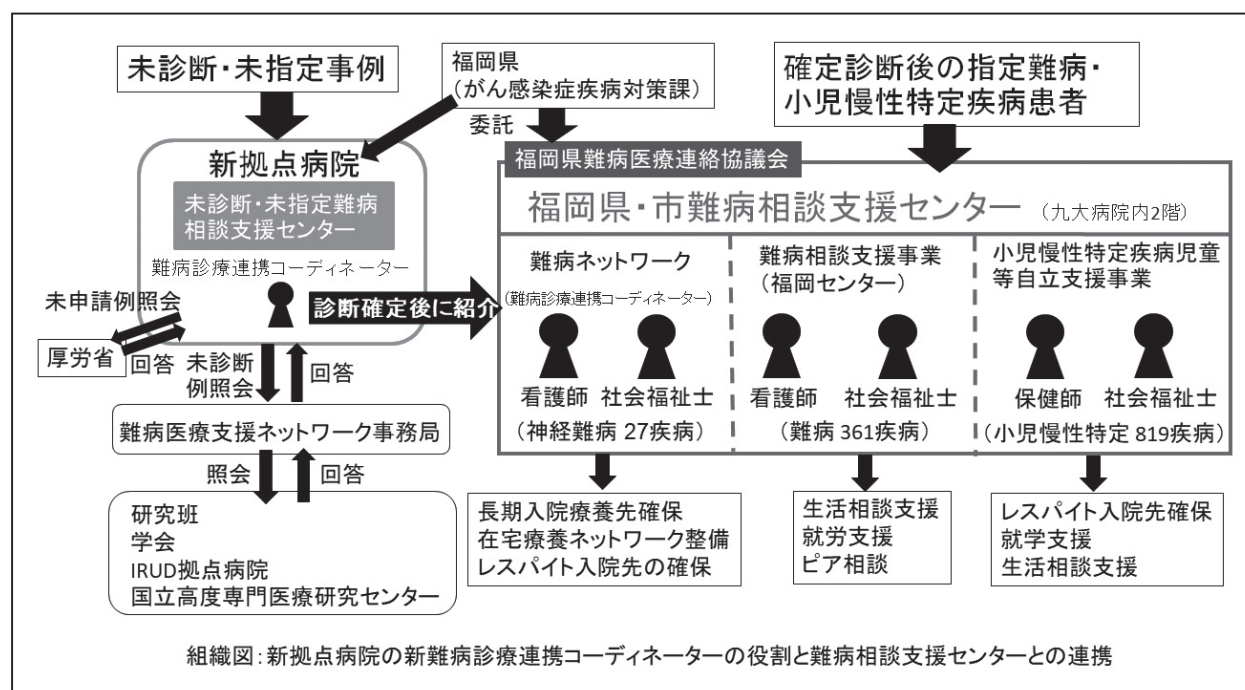
九州大学病院の役割と未診断・未指定難病相談支援センターの設置

令和元年12月1日に難病法下での難病診療

連携拠点病院として九州大学病院が指定された。上記の役割に加えて、難病が疑われているが診断がついていない未診断の患者さんからの相談を受け付け、速やかに診断が受けられるよう医療連携を図ることとなった。また、診断がなされたものの指定難病の対象になっていない疾病で難病の要件を満たす患者さんについても、制度が整い次第、厚生労働省へ照会することも行われる予定である。これらの相談事業を実施する全国初の「未診断・未指定難病相談支援センター」を本院に開設し、専門の相談員1名が福岡県下の未診断難病患者に対する相談支援を実施する体制となった。

本センターは、従来からの九州大学病院内の難病相談支援センターと同一スペースに設置されているため、難病診断確定後の相談に円滑につながることができる体制となっている。本事業により診断の難しい難病の患者さんの円滑な診断が進むことが期待される。

今後は、未診断時から診断後まで難病患者さんの切れ目のない支援が可能となるよう努めていきたい。引き続き、ご関係の皆さま方のご助言・ご支援をお願いしたい。



九州大学病院の入退院・周術期支援センター

九州大学病院 医療連携センター
センター長

水元 一博

病院管理において入退院支援の重要性が指摘されるなか、九州大学病院では周術期支援を柱とした独自の入退院支援体制の確立を目指している。これまでの経緯と今後の予定について概略を述べる。

急性期病院における入退院支援

2018年の診療報酬改定時に退院支援加算から入退院支援加算へと名称が変更されるとともに、入院時支援加算（※）が新設された。これによって、入院前から退院後までを見据えた入退院支援が診療報酬上高く評価されることになり、多くの急性期病院が入退院支援加算の届け出を行っている。実際の算定状況はまだ十分ではないが、今後多くの急性期病院で入退院支援が実施されると、病棟での入院時の受け入れ業務が軽減されることや、治療や入院生活に対する患者の理解度が改善されること、退院調整に早期に取り組めることなど、入退院管理が効率化されると期待される。

※入院時支援加算の算定要件

入院予定が決まった患者に対し、入院中の治療や入院生活に係る計画に備え、

- ①入院前に以下の 1) から 8) を行い、
- ②入院中の看護や栄養管理などに係る療養支援の計画を立て、
- ③患者及び入院予定先の病棟職員と共有すること

- 1) 身体的・社会的・精神的背景を含めた患者情報の把握
- 2) 入院前に利用していた介護サービス・福祉サービスの把握
- 3) 褥創に関する危険因子の評価
- 4) 栄養状態の評価
- 5) 服薬中の薬剤の確認
- 6) 退院困難な要因の有無の評価
- 7) 入院中に行なわれる治療・検査の説明
- 8) 入院生活の説明

1)、2) および 8) は必ず実施しなければならない

九州大学病院の入退院支援

九州大学病院では、これまで退院支援職員を全病棟に配置して退院支援を強化してきたが、退院支援率は必ずしも高くない状況が続いている。一方、入院支援については、周術期支援センターを設置し、手術症例に対する入院支援を集中的に行なっている。特定機能病院として高度医療を実践するなか、入院前に患者情報を把握し周術期管理を組織的に実施することは、医療安全の視点から優先度が高い。

手術室の効率的運用と周術期支援の機能拡大

九州大学病院が高度急性期病院の役割を強化し、同時に経営改革を進めていくうえで、手術室の効率的運用は主要課題である。周術期支援センターの拡大・機能強化は手術室の効率的運用を支えるための改革の柱となっている。

本院の周術期支援センターは2014年9月に開設し、外科系診療科の一部の疾患に限定して運用してきたが、徐々に対象を拡大し、現在では、麻酔科管理手術症例の7割が外来で支援を受けている。一般的な入退院支援が、入院前から退院後までの支援であり、内科・外科を問わず対象としているのに対し、本院では「周術期支援」に重点をおいた入退院支援を目指していることが特徴である。

今回、これまでの周術期支援の機能を拡大・強化し、入院時支援加算で求められている支援業務を段階的に追加して、2020年4月を目標に医療連携センターのもとに入退院・周術期支援センターを開設する。

入退院支援業務で新たに始まる業務

新設するセンターの業務内容を図に示している。関連医療機関からの紹介患者を予約センターで受け入れ、外来診療、周術期管理そして入院診療、手術、退院までの一連の流れの制御（Patient Flow Management）を行なう中心的な部門として、センターは位置づけられている。

入院時支援として、おもに手術症例を対象に患者情報を把握し、病棟スタッフへの申し送り書と入院支援計画書を作成する。入院支援計画書の情報を病棟と共有することで、入院前から患者の ADL、転倒リスク、せん妄リスク、精神疾患の有無などの患者情報を把握し、病棟管理に活用する。

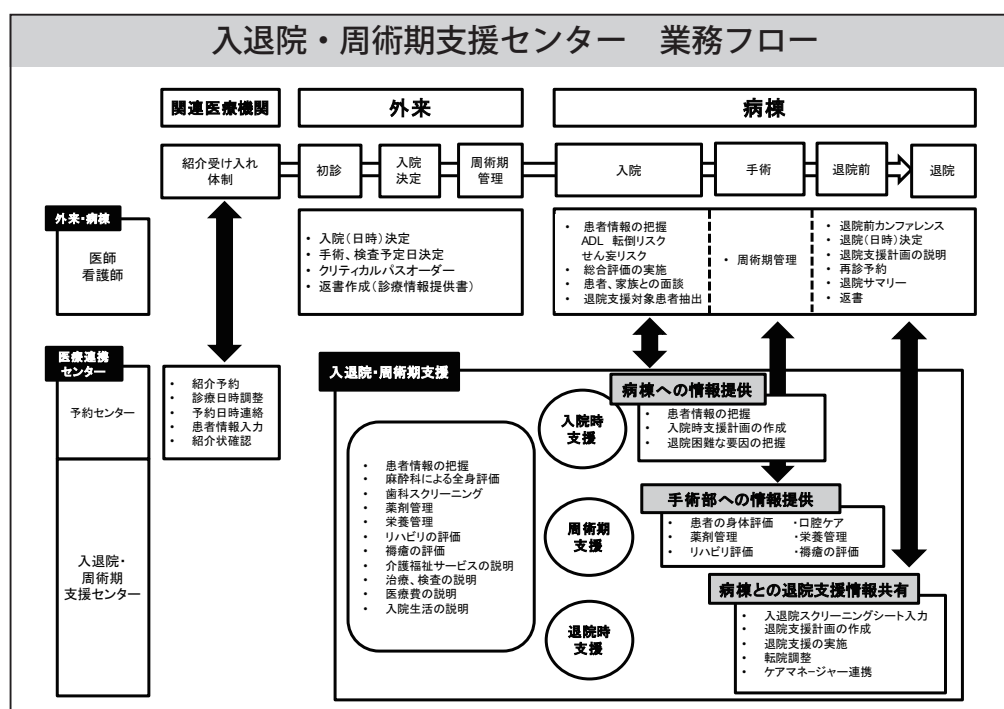
周術期管理のために、センターでは麻酔科医による術前全身評価を中心に、薬剤師による薬剤確認、管理栄養士による栄養評価、口腔ケアのスクリーニングなどを行うことで、医療安全を確保し、予期しない手術中止症例の減少、術後合併症の予防、早期退院の推進に貢献できる。この体制の大きな利点は、手術部との情報共有による効果である。多くの症例が、手術の前日入院となっている現状にあって、手術部の

術前訪問による患者情報の把握が困難になっている。加えて、手術件数が年間に 10,000 件を超え、看護師にとっても負担が大きくなっていた。そこで、術前訪問が必要な患者の基準を策定し、センターから手術部へ情報提供することで、介入が必要な患者に限定した術前訪問が可能になった。このことは、手術室の効率的な運営にも貢献している。

さらに、入院当日から病棟でカンファレンスを行なって、退院支援の対象患者抽出を早期に行うことが可能になった。患者・家族との面談も入院後早期に実施できるようになった。センターで退院支援計画の作成と退院支援業務を担当し、病棟スタッフによる計画の開始説明、交付を行なう体制が構築できた。

まとめ

入退院・周術期支援センターは、すでに一部の外科系診療科で支援業務を開始し、周術期管理に主眼をおいた新たな入退院支援業務が確立されつつある。今後は、さらに対象を全ての外科系入院症例へ拡大し、その後、心カテ、EMR などの内科系診療へも対象症例を広げていく予定である。



九州大学病院 脳卒中センター開設 —急性期血管内治療の拠点整備に向けて

九州大学病院 脳卒中センター長
脳神経外科長／教授
九州大学大学院 医学研究院
脳神経外科学分野 助教
九州大学大学院 医学研究院
病態機能内科学分野 准教授

飯原 弘二

有村 公一

吾郷 哲朗

はじめに

超高齢社会の到来とともに、健康長寿の達成は私たちにとって本当に大切な問題となってきた。2019年12月には厚生労働省から「脳卒中・循環器病対策基本法」が施行され、脳卒中・循環器病への関心が一層高まるなか、九州大学病院では脳卒中センターを2019年4月に開設し本格的な稼働を始めた。

超急性期脳梗塞に対する血管内治療は劇的な治療効果を示し、t-PA静注療法とともに標準治療となった。これらの再開通療法は時間との勝負とされ、発症後の救急搬送から病院の選定、病院収容から治療まで、すべての段階での時間の短縮が良好な治療成績につながる。

九州大学病院脳卒中センターは、今後近隣の救急隊との連携体制を強化し、再開通療法を遅滞なく常時施行できる体制を整備している。本稿では、当脳卒中センターの開設の意義と今後の取り組みについて紹介したい。

急性期脳梗塞に対する 血管内治療のエビデンス

急性期脳梗塞に対する再開通療法は、2005年に本邦でrt-PA（recombinant tissue-plasminogen activator）の静注が承認されてから画期的な進歩を遂げたものの、内頸動脈や中大脳動脈本幹などの比較的血管径の大きい「脳主幹動脈」の

再開通率が悪いことが課題であった。その後脳主幹動脈急性閉塞に対し血栓回収機器の Merci retriever や吸引カテーテルの Penumbra system などのデバイスが認可されたが、rt-PA 静注療法などの内科的治療と臨床転帰に差はみられなかった。

しかし2015年にステント型血栓回収機器を用いたランダム化試験である MR CLEAN 試験が発表され、脳主幹動脈閉塞に対する血管内治療の有効性が証明された。その後同様の結果が4つのランダム化試験で証明され、急性期脳梗塞に対する血管内治療のエビデンスが確立した。この結果を受けて世界各国でガイドラインが改定され、わが国でも日本脳卒中学会、日本脳神経外科学会、日本脳神経血管内治療学会の三学会合同で、急性期脳梗塞に対する血管内治療の指針が発表された。さらに2018年には血管内治療の適応が発症24時間後まで拡大し、全国各地で盛んに治療が行われるようになった。

しかしこの急性期脳梗塞に対する血管内治療は、治療が可能な病院の配置や地理的条件などによりいまだに地域差が大きいことが現状である。地域ごとに一定の設備をもつ基幹病院が搬送手段や遠隔医療などを利用して、急性期脳梗塞患者ができるだけ治療を迅速に受けられるような環境整備が全国的に急務となっている。このような背景から、2019年4月に九州大学病院脳卒中センターが設立された。

九州大学病院脳卒中センターについて

九州大学病院脳卒中センターは腎・高血圧・脳血管内科、脳神経内科、救命救急センター、脳神経外科の4つの診療科とセンターが連携して脳卒中診療を行うべく、2019年4月に設立された（図1）。脳卒中診療は一刻を争い、病態に合わせて適切な内科治療と外科治療が必要とされるため、4科が緊密に連携しながら診療を行っている。

図1 九州大学病院脳卒中センターの構成

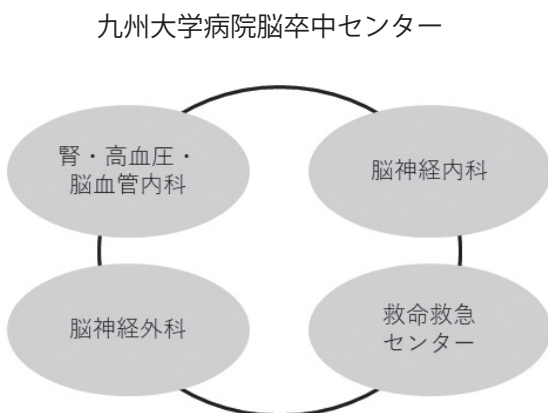
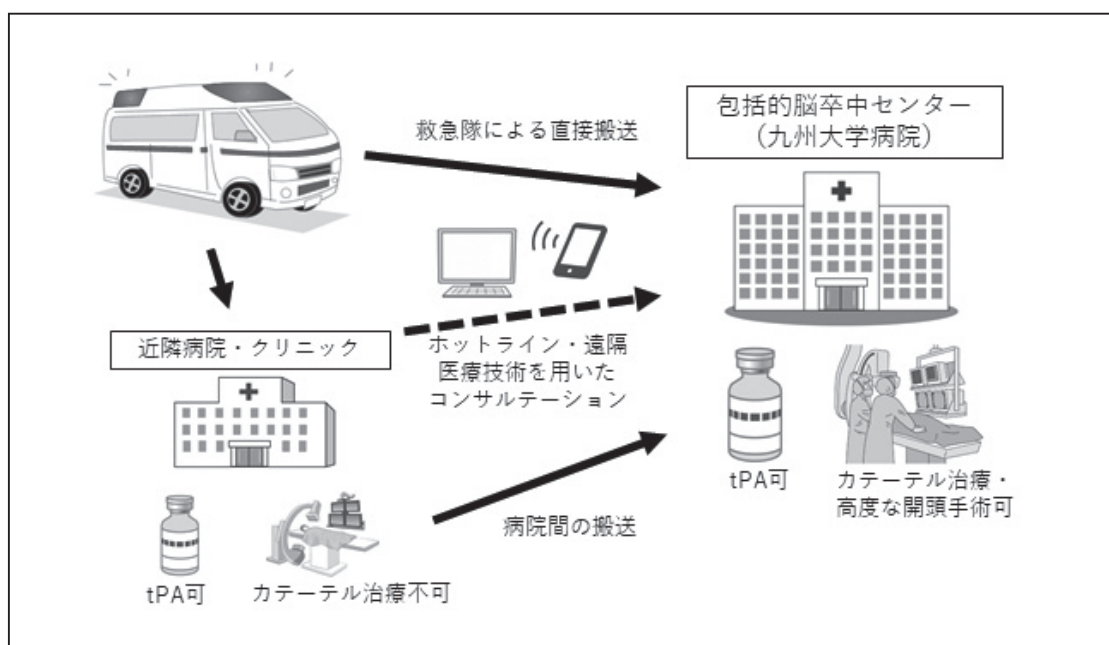


図3 九州大学病院脳卒中センターの役割



- 週3回早朝に脳卒中カンファレンスで症例検討を行っており、さらに脳卒中ホットライン（TEL：090-7980-4583）を用いて24時間365日脳卒中对応が可能である。エビデンスに基づいた適切な内科治療とカテーテル治療から高度な開頭手術などの外科治療をつねに行うことできる状態となっている（図2）。九州大学病院脳卒中センターは近隣の救急隊との連携を強化し、周辺地域の脳卒中患者が迅速な治療を受けられることを目指している。

図2 回診・治療風景



また九州大学病院脳卒中センターは、軽症の脳卒中患者から高度な治療を必要とする重症脳卒中患者まで幅広く対応できる包括的脳卒中センターとしての役割が期待されている。九州大学病院は、rt-PAを用いた血栓溶解療法や血管内治療などの急性期再開通療法から、高難度バイパス手術やフローダイバーターステンツなどを用いた高度な脳卒中医療まで、さまざまな症例に迅速に対応できる設備と人員を備えている。またホットラインや遠隔医療技術を用いた近隣病院からのコンサルテーション・転送も常時可能であり、救急隊からの直接搬送だけでなく病院関連連携も緊密に行っていきたいと考えている（図3）。

結 語

2019年4月に九州大学病院脳卒中センターを開設した。軽症例から高度な専門的治療を必要とする重症例に至るまで、幅広い脳卒中患者に常時対応が可能である。救急隊や近隣病院と連携し、福岡県のみならず北部九州の脳卒中治療に貢献していきたい。

県内近隣の病院、診療所の先生方には、一層のご協力ご助力を賜りたくお願い致します。

医療・福祉、介護など全ての医療環境をサポートします

サービス内容

- ・医療機器、医療器具、医療消耗品の販売
- ・病院給食に関連した業務用食材及び厨房器械等の販売
- ・病院、介護施設に関する工事及び物品の販売
- ・臨床検査・水質検査・検便検査から食中毒検査などの検査
- ・看板、チラシ、インターネット等を利用した広告作製

これまで培ったノウハウを生かし、開業前の構想～開業後の施設経営まで九州・沖縄の医療機関、介護施設などの経営を全力でサポートいたします。

有限会社 DMS

（ドリーム・メディカル・サービス）

〒810-0005 福岡県福岡市中央区清川3丁目14番20号3F
TEL:092-525-7666・7667 FAX:092-525-7668

福岡県精神科病院協同組合

〒810-0005 福岡県福岡市中央区清川3丁目14番20号2F
TEL:092-521-0690 FAX:092-524-4632

作業療法士と生活行為向上 マネジメントについて

リハビリテーション委員会 委員 竹中 祐二
公益社団法人福岡県作業療法協会 会長

【はじめに】

昨年度よりリハビリテーション研修委員を仰せつかりました福岡県作業療法協会（以下、県 OT 協会）の竹中祐二です。病院協会員の皆さま方にはよろしくお願いいたします。

県 OT 協会は昭和 57 年に発足し、地域包括システムの構築をはじめとした、地域リハビリテーション支援事業への貢献をモットーとしています。昨今は地域づくりの視点を持ち、障害者や地域住民、市民団体と対話を行いながら地域社会のエンパワメントのあり方を探っています。例えば、北九州市では「百万人の介護予防」事業を市より受託し、ひまわり太極拳やきたきゅう体操を通して介護予防の普及・啓発、自主グループの育成を行っています。様々な公益活動を on the job training として捉え会員の資質向上の機会として積極的に活用していくこと目標に、現在、県下約 3,000 余名の会員で事業運営を行っています。

【作業療法と 生活行為向上マネジメント】

作業療法は「人は作業を通して健康や幸福になる」という基本理念と学術的根拠に基づいて行われます。作業療法の対象となる人々は、身体、精神、発達、高齢期の障害や、環

境への不適応により、日々の作業に困難が生じている、またはそれが予測される人や集団を指し、多岐にわたります。さて、みなさんは「生活行為向上マネジメント」（以下、MTDLP）という言葉をご存知でしょうか（図 1）。これは、作業療法を市民の皆さまにわかりやすく示すために日本作業療法士協会が開発した一つの道具（Tool）です。MTDLP を語る上で、重要なのは世界の作業療法の流れです。今、世界の作業療法は作業に焦点をあてたクライアント中心の作業療法に向かっています。世界作業療法士連盟は 2004 年に、作業療法と対象者の関りについて、「クライアントは治療過程に積極的にかかわる。そして、作業療法の成果は、多様であり、クライアントが決め、参加という点や参加がもたらす満足という点において測定される。」とその目標設定、効果判定にまで対象者の関与を定義しています。



人の営みは作業・生活行為の連続で成り立っている

図 1 作業が人を健康にする

【生活行為向上リハビリテーション 加算のねらい】

今、回復期リハビリテーション病棟における最も重要なアウトカムはFIMです。対象者のFIMの点数を上げ、かつ在院日数をコントロールしていくことが、病棟を運営していくための必須事項となっています。FIMは「しているADL」を評価する指標です。しかしながら、病院という環境でADLの実行状況が改善されても、家庭復帰後にそれが継続されるとは言い切れません。急速に高齢化の進む我が国では、「治す医療」から「治し地域で支える医療」への転換と、健康寿命の延伸の観点から予防・健康づくりの取り組みが重要となっています。私たち作業療法士は対象者に生活の仕方や環境の工夫により「こうすればできる」ということを提案します。対象者自身が知り、実感していただくことで、生活行為の再獲得に向けた意欲を高めていきます。『介護される人』から『主体的な生活をする人』への変身を手助けするため、作業療法士は利用者が積極的・活動的な生活を営めるような支援を行います。

2015年度の介護報酬改定により新たに加えられた加算に生活行為向上リハビリテーション実施加算があります。対象者に対して、活動機能の向上ができるように目標を立て、実施計画に沿ったリハビリテーションを通所リハ等で行うことによって、生活活動能力が向上した場合に6か月に限り算定されます。その目的は、生活活動機能が低下したご利用者がリハビリテーションを行うことによって、生活機能が向上し、日常生活が継続できるようにすることです（図2）。このことは当事者に有用感をもたらす自尊感情や主観的幸福感情を高め、社会参加の機会を増やし、ひいてはWell-beingにつながる様々な公衆衛生やリハ医学の研究でも報告されています。

【生活行為の継続に向けて】

対象者の「やりたいこと」、「やらねばならないこと」や「やることを期待されていること」に目を向けて生活機能に着眼し、活動と参加の幅を広げていくために、MTDLPの視点で具体的な解決手段を提示することができます。MTDLPは作業療法士の一つの臨床思

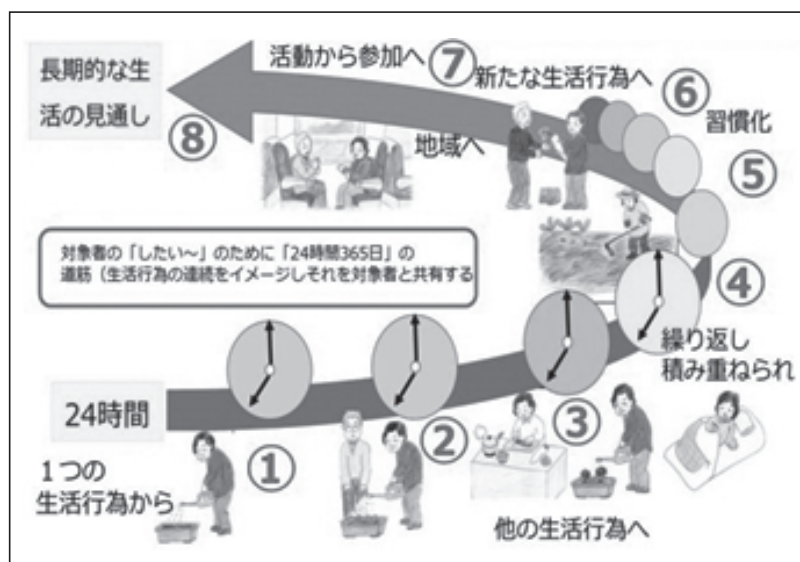


図2 生活行為の継続性と地域での可能性について

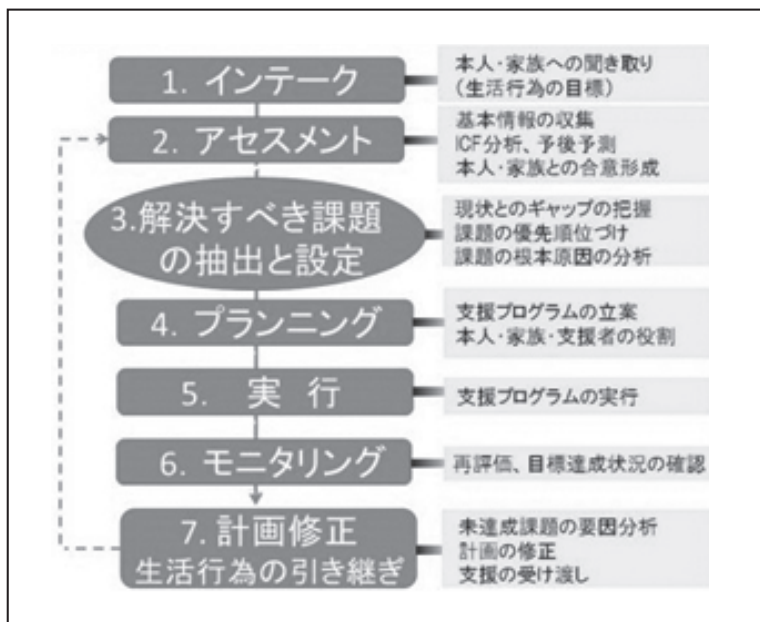


図3 生活行為向上マネジメントのプロセス

(表) 生活行為聞き取りシート

相談者		年齢	歳	性別	男・女
-----	--	----	---	----	-----

記入者名: _____ (職種: _____)

認知症や寝たきりを予防するためには、家事や社会活動などの生活行為を維持し、参加していることが重要です。

- そこで、あなたが困っているまたは問題を感じている(もっとうまくできるようになりたい、あるいは、うまくできるようになる必要があると思う)事柄で、良くなりたい、改善したいと思う事柄がありましたら、2つほど教えてください。
- もし、生活行為の目標がうまく思い浮かばない場合は、興味・関心チェックリストを参考に確認してみてください。
- 生活行為の目標が決まりましたら、次のそれぞれについて1～10点の範囲で思う点数をお答えください。
 - ①実行度・左の目標に対して、どの程度実行できている(頻度)と思うか、十分実行できている場合は実行度10点、まったくできない場合は実行度1点です。
 - ②満足度・左の目標に対して、どのくらい満足にできている(内容・充実感)と思うか、とても満足している場合は満足度10点、まったく不満である場合は満足度1点です。

生活行為の目標	自己評価	初回	最終
☐ A(具体的に生活行為の目標が言える)	実行度	/10	/10
目標1	満足度	/10	/10
合意目標:	達成の可能性	☐ 有 ☐ 無	
☐ A(具体的に生活行為の目標が言える)	実行度	/10	/10
目標2	満足度	/10	/10
合意目標:	達成の可能性	☐ 有 ☐ 無	

ご家族の方へ

ご本人のことについて、もっとうまくできるようになってほしい、あるいはうまくできるようになる必要があると思う生活行為がありましたら教えてください。

生活行為向上マネジメント

本シートの著作権(著作人格権、著作財産権)は一般社団法人日本作業療法士協会に帰属しており、本シートの全部又は一部の無断使用、複写・複製、転載、記録媒体への入力、内容の変更等は著作権法上の例外を除いて禁じます。

考過程(図3)を説明したものであり、対象者本人にとって、それらの生活行為に焦点を当てたマネジメントツールです。

MTDLPで使用する帳票は、生活行為聞き取りシート、興味・関心チェックシート等、幾つかのシートで構成されています。これらは日本作業療法士協会のHPからダウンロード可能です。もし対象者が、自身の望む生活行為を思いつかない、うまく表現できないときは、ツールのひとつである「興味・関心チェックシート」や「生活行為聞き取りシート」(表)を使います。対象者の意思や想いに関与することが最も大切で、生活行為向上マネジメントの実践においては対象者の意思や思いを理解することが重要視されます。

退院後の対象者や家族から、家庭復帰後の生活で苦勞した話や、思い通りに改善が進まなかった、閉じこもりが継続して…、という話を聞くことがあります。家に帰ったからこそ「やりたいこと」、「やらねばならないこと」や「やることが期待されること」が現実的に見えてくるものです。家庭復帰後の生活や家に帰った後の対象者の状況を見据えた関りのツールとしては是非、MTDLPをご利用ください。県OT協会では、多くの方に受講して頂けるよう平成30年度から5年間に限り、受講料を2,000円に減額して県下で研

修会を実施しています。現在（令和元年 12 月 1 日）県内では約半数の会員が受講済みです。皆さまの病院、施設の作業療法士は、きっと対象者の生活行為の継続に向けた取り組みに寄与できるものと思います。作業療法士はリハビリテーション医療における ADL・IADL など生活行為の応用動作能力の維持・改善や社会参加などの社会適応能力の評価と予後予測および改善のエキスパートです。

【おわりに】

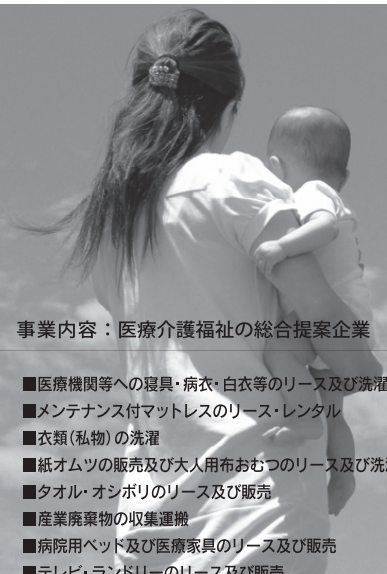
今後、一層少子・高齢社会が加速し、2040 年には働き盛り世代 1.5 人が高齢者 1 人を支える社会に対応するために、それには、住民と共に自助力・互助力を高め、共助力・公助力とも組み合わせた地域のケア体制を整備することが必要です。特に、地域ケア会議や自立支援事業、認知症初期集中支援チーム等においては作業療法士の活躍が期待されています。昨今は、介護保険法、障害者総合支援法

に基づく介護認定審査委員や障害支援区分認定審査委員を推薦し、皆さまの病院・関連施設から出向いただいています。また、職能団体として福岡県介護実習・普及センターの研修や福岡県社会福祉協議会の福祉用具・住宅改修講座をはじめとして多職種の介護技能向上に向けての協力を行っています。市町村で行われる地域ケア会議へも人員を派遣しますので派遣協力をいただいている病院様には大変感謝を申し上げる次第です。

おわりに、福岡県病院協会会員の皆さまには今後ともご協力をお願いいたしますと共に前向きで積極的なご意見をいただければ幸いです。

【引用】

生活行為向上マネジメント（MTDLP）ひとは作業をすることで、元気になれる（最終閲覧日：2019 年 12 月 1 日）<http://www.jaot.or.jp/mtdlp/whats/> 人の持てる能力を引き出す作業療法.html



「安心・安全・清潔」 未来を見つめて...



太陽セランドグループ

太陽セランドホールディングス株式会社
〒812-0044 福岡市博多区千代 1-1-5 TEL 092-641-2578 FAX 092-641-5778

太陽セランド株式会社
〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200 TEL 0947-44-1847 FAX 0947-44-5805

代表取締役 **中島 健介**

事業内容：医療介護福祉の総合提案企業

- 医療機関等への寝具・病衣・白衣等のリース及び洗濯
- メンテナンス付マットレスのリース・レンタル
- 衣類（私物）の洗濯
- 紙オムツの販売及び大人用布おむつのリース及び洗濯
- タオル・オシボリのリース及び販売
- 産業廃棄物の収集運搬
- 病院用ベッド及び医療家具のリース及び販売
- テレビ・ランドリーのリース及び販売

太陽セランドグループ会社

太陽シルバークリーニング株式会社 ジャパンエアマット株式会社 株式会社北九州シーアイシー研究所 株式会社メディカルナビケーション 株式会社セランド 株式会社おたふく屋 株式会社サンワークス	〒838-0814 福岡県朝倉郡筑前町高田 585-1 〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代 1-1-5 〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200 〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代 1-1-5 〒802-0979 福岡県北九州市小倉南区徳力新町 1-25-22 〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200 〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200	TEL:0946-21-4700 FAX:0946-21-4701 TEL:092-641-6085 FAX:0946-21-4701 TEL:0947-46-2029 FAX:0947-46-2101 TEL:092-651-0700 FAX:092-641-2672 TEL:093-961-0581 FAX:093-961-0009 TEL:0947-42-3215 FAX:0947-42-3217 TEL:0947-46-1508 FAX:0947-42-5445
--	---	---

ネズミ、子、rat、そしてペスト

国立病院機構九州医療センター 名誉院長 朔 元 則
学校法人原学園看護専門学校 名誉校長

嫌われものの代表？

ウィキペディアによると、ネズミは哺乳綱、ネズミ目（齧歯目）に分類される動物で、ネズミ目は更にネズミ亜目とリス亜目に分けられ、約1,300種が存在するということである。人間社会とは太古の昔から関係があり、ギリシャのアリストテレス（Aristoteles, BC384～322）著の博物誌には農作物に被害を及ぼす害獣と記述されている。

我が国でも、縄文時代の貝塚からネズミ（森林に棲む小型のネズミ）の骨が発見されたという記録があるが、その量は極く少量なので食用に供されたのではなく、害獣として駆除されたあと捨てられたものであろうと推察されている。ベトナムやタイでは、穀物を主食とする田ネズミが食材として利用されることもあるそうだが、日本でネズミを食したという話は聞いたことがない。戦国時代、籠城戦で兵糧が尽きた時などはどうだったのであろうか？

日本語のネズミという言葉の語源を調べると面白い。「ネ」は「ヌ」に通じ、「ヌスミ」即ち盗みをする動物という意味からネズミという名前が付けられた。あるいは人間が寝ている間に盗みをする動物、すなわち寝盗（ネスミ）からネズミとなったという説が唱えられているようである。また、根の国（暗い地底の国）に棲む動物という意味で根棲という字が当てられ、これからネズミと呼称されるようになったという説もある。いずれにせよ人間からは忌み嫌われる動物という意味では同じであろう。日本ではネズミは嫌われ者の代表的動物と言ってもよいのかも知れない。

良い動物としてのネズミ

十二支の冒頭の子に鼠という嫌われものの動物が当てられたのは、たぶん「ネ」という音が関係

しているのであろうと勝手に想像しているのだが、それが正しいかどうかは判らない。

嫌われもののネズミが良い動物として登場する場面が古事記の根の国の段にある。大国主命が根の国の主であった須佐之男命から嫁取りに際して数々の試練を課せられるのであるが、その第3番目の試練として荒野に放った鎬矢を拾ってこいと命ぜられた時の話である。大国主命が矢を探しに野原に入ったタイミングを捉えて須佐之男命が火を放ったため、大国主命は火に囲まれ絶体絶命の窮地に陥った。この時一匹のネズミが現れ、「内はほらほら、外はすぶすぶ」と告げて穴の中に逃げるように教え、大国主命が穴の中に逃げ込んで火をやり過ごしている間に、ネズミが探していた鎬矢を銜えて現れたという物語である。このような由来から、大黒天（元来は仏教の神であるが日本では大国主命と習合して七福神の一人となっている）はネズミを従者としている。

古事記のネズミの話は一般には殆ど知られていないが、世界的に有名なネズミと言えば1928年（昭和3年）ウォルト・ディズニー（Walt Disney, 1901～1966）の手によって誕生したミッキーマウスであろう。全世界の子供達から愛され、今やアメリカを代表するキャラクターであると言っても過言ではない。中国語では米老鼠と書くそうである。くるみ割り人形やシンデレラ物語に登場するネズミ達も有名である。先月熊川哲也ユースバレー団のくるみ割り人形の福岡公演を観賞したが、ネズミ達の踊りはとても可愛かった。外国ではネズミを可愛い動物として取り扱っている場合も少なくないように思っている。

ratのお蔭で

英語では小型のネズミを mouse、大型のネズミを rat と表現する。医学研究に従事した経験を

持つ医師にとっては、ネズミという呼称よりも mouse、rat という呼称の方がはるかに馴染み深い。ただしこの言葉から連想されてくるのはケージの中で飼育されている白ネズミ達であって、所謂鼠色の個体ではない。医学研究に貢献した動物ということになれば、マウス、ラットをまず第一に挙げることに異を唱える人は居ないであろう。

戊年の1月号の letter の中でも述べたことであるが、私が九大第二外科教室の研究室時代に手掛けていたのは犬を使用した実験であった。犬を使った実験は万事に大がかりで大変だったので、私はマウス・ラットを使用して手軽に実験する友人達が羨ましくてたまらなかったことをよく覚えている。

ラットを実験に使用する機会を得たのは、スウェーデン・ルンド大学の研究員に就任した時である。ラットを使用して門脈圧亢進症を実験的に作成する研究に従事したのであるが、ラットは手術前の準備が簡単なうえ、術後管理もとても楽なので研究はスムーズにはかどった。小さなラットの血管を吻合するのは手術の練習にもなり、後年の外科臨床にも大いに有益であった。

ラットのお蔭で私は、An attempt to induce portal hypertension and esophageal varices in the rat. Europ. Surg. Res. 8:166-173, 1976 と An attempt to create spleno-systemic anastomosis in the rat. Jap. J. Surg. 6:184-188, 1976 という2本の英文論文を上梓することが出来たのである。

ペストと万有引力

ネズミを語る時、ネズミに寄生するノミが媒介する伝染病ペスト（ドイツ語で Pest、英語は plague、罹患すると皮膚が黒くなるので黒死病と称して恐れられた）を語る事を避けては通れない。実は本稿を執筆するまで私は知らなかったのであるが、ペストという漢字は癩と書くのだそう。病だれに鼠である。英語の plague という病名もほとんど知られておらず、日本人の誰もがペストという病名を使用している。ヨーロッパに

おける流行の歴史のインパクトがあまりにも大きいからであろう。

ペストはもともとは齧歯類（ネズミ目）の病気で、ペスト菌に感染したネズミの血を吸ったノミがヒトを噛んで伝染させる。あるいは肺ペストに罹患した人の咳やくしゃみの中に飛散したペスト菌をヒトが吸い込むことによっても感染する。致死率の高い伝染性疾患であり、最初のパンデミックとなった14世紀の大流行では当時のヨーロッパの人口の約1/3（約2,000万人）が失われたと言われている。

ペストは17世紀、18世紀になっても猛威を振るい、そのたびにヨーロッパ全土はパニック状態に陥り、都会に住む人達は田舎へ引越して流行が鎮まるのを待ったということである。ニュートン（Isaac Newton, 1642～1727）による万有引力の法則の発見が、1665年の英国におけるペスト大流行のため勤務していたケンブリッジ大学が閉鎖され、故郷の農園に疎開していた時にリンゴが木から落ちるのを見て思いついたというエピソードは有名である。

日本での流行は1899年（明治32年）11月、神戸に始まって東進、東京市はペスト緊急対策としてネズミを1匹5銭で買い取る「ネズミ買い上げ作戦」を実行した。豆腐1丁1銭、かけそば1杯2銭の時代であるから、1匹5銭という値は魅力的である。年間に駆除されたネズミの数は全国で300万匹以上、東京市だけで100万匹を超えたと言われている（金山知新著、医学史小ばなし Day by Day、メディカルトリビューン社 2011年刊）。

ペストは先進国ではほぼ根絶されているが、コンゴ民主共和国や南アメリカのペルーなどでは未だ患者が発生しているようである。WHOからの報告によると、2010年から15年の5年間で世界で3248名が罹患、584名が死亡したということである。「子年の海外旅行でペストに罹患」など洒落にもならないので、未開地を訪問する時にはペストの事も頭の隅に入れておくべきであろう。

どうしてゆうびんって言うの

元 医療法人誠十字病院 安田 宏一
平衡神経科 医師

手紙を出そうとポストのところへ行くと、4歳か5歳の男の子が、背伸びをして手紙を入れていた。そうして、「どうしてゆうびんって言うの」と、母親に聞いた。母親は、後ろにいるわたしに気遣って、いそいでその子を自転車にのせた。子どもの質問には、気が付かなかったようである。

どうして郵便と言うのか、これは新鮮な質問であった。郵便局があつかうものは、手紙やはがき、切手である。なぜわざわざ郵便と言うのか。「郵」という字は、かなり特殊である。漢和辞典で調べてみると、この字は、街道の宿場や駅の

ことだと言う。そこで文書や命令の伝達が、行われていた。「駅」は、先に鉄道で使った。「宿場」は古臭い。そこで「郵便」になったのであろう。

郵便事業が国営だったころ、その担当は郵政省であった。しかし、その前は逓信省と言っていた。現在も郵便局のマークとして使われている「〒」は、逓信の「テ」の図案化である。「逓」も難しい。漢和辞典によると、「かわるがわる」という意味で、「次からつぎへと伝え送る」と説明してあった。

ぼうやのおかげで、わたしも勉強しました。



2001年記念切手
中村洗石：郵便物投函の図

人体旅行記 臍（その四）

国立病院機構 都城医療センター 吉住 秀之
副院長

人体の地表である皮膚には、多様な微生物が生息しています¹⁾。毎日シャワーや入浴できれいに洗い流しているという人もいるでしょうが、それでもその直後から細菌は増殖し、ちょっとやそつとでは立ち退きはしません。なかでも臍は洗われにくい場所なので、その人特有の微生物がひっそりとかつしっかりと息づいています。ここに着目したノースカロライナ州立大学の研究チームは、「Belly Button Diversity（臍の生物多様性）」プロジェクトを立ち上げ、一般の人にも協力を求め、60名の人の臍部から採取したサンプルの16Sr DNAのライブラリーを作成し、2368種の細菌が住んでいることを明らかにしました²⁾。興味深いのは、8割以上の人で見つかる8種類の主流派の常在菌がいる一方で、ヒトという同じ種でありながら、2188種もの細菌は全体の10%未満のヒトにしか存在しないということです。臍に限らず、皮膚のこうした常在菌の多様性は、その人固有の体臭を醸し出しており、マラリアやデング熱を媒介する吸血性昆虫をどれくらい誘引しやすいかにも関わっているようです³⁾。一卵性双生児であっても皮膚常在菌が違えば、一方は蚊に刺されやすいが、もう一方は蚊に刺されにくいとい

うことがあります。

昔子供のころに、「お臍のゴマを取ると、お腹がいたくなるから、とったらいけないよ」と言われたことがあり、素直に信じていました。今思えば、無理にゴシゴシこすって除去すると、微妙なバランスで成り立っている臍の生態系が、ちょうど熱帯雨林を伐採するように皮膚が傷つき、余計な外来の細菌が侵入して感染症を起こすのを防ぐための知恵だったのかもしれませんが。実際冒頭の研究の主導者であるロブ・ダンは、こうした臍の細菌の多様性は、熱帯雨林の生態に似ていると論文中で指摘しています。広大な熱帯雨林の生物多様性が、私たちのこの小さな臍にもあるとは、まさに「神は“臍部”に宿る」といえるでしょう。

- 1) Goldsmith LA. (1990) My organ is bigger than your organ. Arch Dermatol 126: 301-302
- 2) Hulcr J, et al. (2012) A jungle in there: Bacteria in belly buttons are highly diverse, but predictable. Plos one 7: e47712
- 3) Takken W. (2011) Sweaty skin: an invitation to bite? Trends Parasitol. 27: 143-148.

医療福祉に想うこと

鳥巢病院
理学療法士

佐藤 孝一

私が医療福祉に興味を持ち真摯に取り組み続けてこれたのは、理想と夢を描くことができる分野だと感じたからです。

1978年北九州市内の高校を卒業した私は、大学に進学する同級生たちを横目で見ながらひとりで生きていく道を選択しました。経済的に恵まれないという面もありましたが、これからの自分が歩むべき道を見つける為、東京でのフリーター生活を始めました。

見知らぬ土地での新しい生活の中、私に大きな影響をもたらしたのは、目を輝かせて夢と希望を語り合える友人との出逢いでした。

作家、ジャーナリスト、俳優、音楽関係等を志望する友人達が、なけなしのお金を持ち寄り狭い部屋に集まって酒を酌み交わし、朝まで熱く語り合う日々が私の大きな財産となり、今の自分が在ると感じます。

そんな日々の経験があって、生きていくことがどんなに辛く苦しくても、夢や希望を叶えようとする強い思いがあれば、ただそれだけで自分らしく生きていけると信じていました。

しかし、友人達にも人生の分岐点が訪れることとなり、夢に繋がるチャンスを掴む者、夢破れ故郷に帰る者、夢を諦め現実を受け入れる者など、同世代の友人がそれぞれの道を歩き始めました。ふと気付くと25歳となった私も、現実の中の自分を見つめ直す時が来たのだと感じました。

そんな時に会ったのが医療福祉でした。専門職一人一人が専門領域で最善を尽くし、チームで患者や家族を支える、そんな世界に心惹か

れ当時全国に10数校しかなかったリハビリ養成校に進むことを決め、福岡に帰ってきました。卒業後、臨床実習でお世話になった福岡市の総合病院に勤めることになり、リハビリ専門医や先輩同僚に恵まれて、専門職としての知識や技術を学び成長することができ、やり甲斐をより感じられるようになりました。

医療福祉に身を置いて30年程が経過し、以前から気になっていたことが有ります。

それは日本の社会全体でも問題と認識されマスメディアでも取り上げられている、不寛容、無関心、無気力、いじめなどです。

同期の仲間や責任ある立場となっている医療福祉の関係者と話をする中で、「理想や夢を熱く語る人間が少なくなった。」とか、「グループを作り、自分達とは異質なもののや理解できない事柄に対して排除する力が働くことが増えてきた。」という声が時々聞こえてくるのです。医療福祉の分野にも日本社会の暗い部分が波のように静かにゆっくりと押し寄せてきているのかと不安に思います。

私は今年定年を迎えますが、もう少し医療福祉の分野で出来ることを考え活動したいと思っています。これからも医療福祉が、人々の力となり安心でき頼れる存在であり続ける為には、医療福祉の制度やシステムもそうですが、事業所全体で何が出来るとかを考えていかなければならないと感じます。

これからの日本が、そして医療福祉の分野で働く人々が、理想や夢を思い描いて生きていける社会で在り続けることを切に願っています。

●福岡県私設病院協会・福岡県医療法人協会プラザ

令和元年 12 月福岡県私設病院協会の動き

◎ 看護部長会運営委員会

日 時 12月6日（金）午後3時

場 所 協会会議室

議 題

1. 協議事項

- (1) 大規模災害時の病院体制について
(BCP・BCM)
- (2) 働き方改革の進捗状況について
- (3) 11月研修会の報告について
- (4) 情報交換について
- (5) その他

2. 報告事項

- (1) 前回議事録について
- (2) 私設病院協会研修会について
- (3) 私設病院協会10月～11月の動き

◎ 広報委員会

日 時 12月10日（火）午後3時45分

場 所 協会事務室

議 題

1. 福私病ニュースの編集について
2. その他

◎ 理 事 会

日 時 12月10日（火）午後4時

場 所 協会会議室

議 題

1. 会長あいさつ

2. 協議事項

- (1) 会員異動について
- (2) 研修会について
- (3) 地域医療構想について
- (4) 「国民医療を守るための福岡総決起大会」について

3. 会議等報告

- (1) 令和元年度第4回福岡県医療対策協議会（11/21）

4. 報告事項

- (1) 私設病院協会
- (2) 看護学校
- (3) 医療関連協業組合
- (4) 全日病、日慢協、日医法人協 他連絡
- (5) その他



謹賀新年



＊掲載は受付順にさせていただきました。



九州大学病院

KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL

病院長 赤 司 浩 一

〒 812-8582

福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号

電話 (092)641-1151 FAX (092)642-5008

URL <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp>



久留米大学病院

KURUME UNIVERSITY HOSPITAL

病院長 八 木 実

〒 830-0011

久留米市旭町 67 番地

電話 (0942)35-3311 (代) FAX (0942)32-6278

URL <http://www.hosp.kurume-u.ac.jp>



福岡大学病院

Fukuoka University Hospital

病院長 岩 崎 昭 憲

〒 814-0180

福岡市城南区七隈七丁目 45 番 1 号

電話 (092)801-1011 FAX (092)862-8200

E-mail: syomu@adm.fukuoka-u.ac.jp

URL <http://www.hop.fukuoka-u.ac.jp/>



国家公務員共済組合連合会

浜の町病院

HAMANOMACHI HOSPITAL

病院長 一 宮 仁

〒 810-8539

福岡市中央区長浜 3 丁目 3 番 1 号

電話 (092)721-0831 FAX (092)714-3262

E-mail: info@hamanomachi.jp

URL <https://www.hamanomachi.jp>

医療法人 **原三信病院**
Harasanshin Hospital

理事長 **平 祐 二**
院長 **原 直 彦**

〒 812-0033
福岡市博多区大博町 1 - 8
電話 (092)291-3434 FAX (092)291-3424
URL <https://www.harasanshin.or.jp/>



医療法人 福岡桜十字

桜十字福岡病院

理事長 **今 村 博 孝**
院長

〒 810-0004
福岡市中央区渡辺通三丁目 5 番 11 号
電話 (092)791-1100 FAX (092)791-1105
E-mail: fukuoka.info@sakurajyuji.jp
URL <http://www.sj-fukuoka.or.jp/>



日本医療機能評価機構認定病院
救急告示・開放型 臨床研修病院指定



医療法人 **西福岡病院**
NISHIFUKUOKA HOSPITAL

理事長 **安 藤 文 英**
院長 **渡 辺 憲 太 朗**

〒 819-8555
福岡市西区生の松原 3 丁目 18 番 8 号
電話 (092)881-1331 FAX (092)881-1333
E-mail: jim@nishifukuhp.or.jp
URL <http://www.nishifukuhp.or.jp>



社会福祉法人 恩賜 済生会 財団

福岡県済生会福岡総合病院

院長 **松 浦 弘**

〒 810-0001
福岡市中央区天神一丁目三番 四 六 号
電話 (092)771-8151 FAX (092)716-0185
E-mail: byoin@saiseikai-hp.chuo.fukuoka.jp
URL <https://www.saiseikai-hp.chuo.fukuoka.jp>



医療法人

つくし会病院

理事長 **中 村 奎 吾**
院長 **脇 坂 愛 次 郎**

〒 816-0902
大野城市乙金 3 丁目 18 番 20 号
電話 (092)503-2261 FAX (092)503-2474
E-mail: general-tsukushikai@awa.bbq.jp
URL <http://tsukushi-kai.com/>



医療法人 井上会

篠栗病院
SASAGURI HOSPITAL

理事長 **陣 内 重 三**
院長

〒 811-2413
福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲 94 番地
電話 (092)947-0711 FAX (092)947-0715
E-mail: info@sasaguri.or.jp
URL <http://www.sasaguri.or.jp>



独立行政法人 国立病院機構

大牟田病院

院長 川崎 雅之

〒 837-0911

福岡県大牟田市大字橘 1044 - 1

電話 (0944)58-1122 FAX (0944)58-6804

URL <https://omuta.hosp.go.jp/>



社会医療法人 喜悦会

那珂川病院

理事長 下 川 敏 弘

院長 吉 村 寛 志

〒 811-1345

福岡市南区向新町 2 丁目 17 - 17

電話 (092)565-3531 FAX (092)566-6460

E-mail: higuchi@nakagawa-hp.com

URL <http://www.nakagawa-hp.com>



医療法人社団 久英会

高良台リハビリテーション病院

理事長 中 尾 一 久

院長 永 田 剛

〒 830-0054

福岡県久留米市藤光町 965 番地の 2

電話 (0942)51-3838 FAX (0942)51-3535

E-mail: kouradai-web@kyueikai.jp

URL <https://www.kyueikai.jp>

医療法人 ユーアイ

西 野 病 院

理事長 西 野 豊 彦

院長

〒 820-0206

福岡県嘉麻市鴨生 532

電話 (0948)42-1114 FAX (0948)42-4790



独立行政法人 国立病院機構

小倉医療センター

院長 澄 井 俊 彦

〒 802-8533

北九州市小倉南区春ヶ丘 10 番 1 号

電話 (093)921-8881 FAX (093)922-5072

URL <https://kokura.hosp.go.jp>



福岡県立精神医療センター

太宰府病院

Fukuoka Prefectural Psychiatric Center Dazaifu Hosupital

院長 小 嶋 享 二

〒 818-0125

福岡県太宰府市五条 3 丁目 8 番 1 号

電話 (092)922-3137 FAX (092)924-4060

E-mail: info@dazaifu-hsp.jp

URL <http://www.dazaifu-hsp.jp>



地方独立行政法人 福岡市立病院機構

福岡市民病院

院長 桑野 博行

〒 812-0046

福岡市博多区吉塚本町 13 番 1 号

電話 (092)632-1111 FAX (092)632-0900

E-mail:shiminbyoin@fcho.jp

URL <http://www.fcho.jp/shiminhp/>



独立行政法人 地域医療機能推進機構
Japan Community Health Organization : JCHO

福岡ゆたか中央病院

Fukuoka Yutaka Central Hospital

院長 松本 高宏

〒 822-0001

福岡県直方市大字感田 523 番地 5

電話 (0949)26-2311 FAX (0949)26-6748

E-mail:main@fukuoka.jcho.go.jp

URL <http://www.fukuoka.jcho.go.jp>



地方独立行政法人 福岡市立病院機構

福岡市立こども病院

Fukuoka Children's Hospital

理事長 原 寿郎
院長

〒 813-0017

福岡市東区香椎照葉 5 - 1 - 1

電話 (092)682-7000 FAX (092)682-7300

URL <http://www.fcho.jp/childhp/>



宗像医師会病院

MUNAKATA MEDICAL ASSOCIATION HOSPITAL

院長 伊東 裕幸

〒 811-3431

福岡県宗像市田熊五丁目 5 番 3 号

電話 (0940)37-1188 FAX (0940)37-0016



公立学校 共済組合九州中央病院

Kyushu Central Hospital of the Mutual Aid Association of Public School Teachers

病院長 前原 喜彦

〒 815-8588

福岡市南区塩原三丁目 23 番 1 号

電話 (092)541-4936 FAX (092)541-4540

URL <http://kyushu-ctr-hsp.com>



医療法人社団 筑山会

松岡病院

理事長 松岡 嘉宣
院長

〒 821-0012

福岡県嘉麻市上山田 1287

電話 (0948)52-1105 FAX (0948)52-1926

URL <http://www.chikuzankai.com/>

 医療法人 共和会
小倉リハビリテーション病院

院長 梅 津 祐 一
名誉院長 浜 村 明 徳

〒 803-0861
北九州市小倉北区篠崎 1 丁目 5 番 1 号
電話 (093)581-0668 FAX (093)581-3319
URL <http://www.kyouwakai.net>

 医療法人社団 水光会
宗像水光会総合病院
MUNAKATA SUIKOKAI GENERAL HOSPITAL

理事長 津 留 英 智
院長 田 山 慶一郎

〒 811-3298
福岡県福津市日蔭野 5 丁目 7 番地の 1
電話 (0940)34-3111 FAX (0940)43-5981
URL <http://www.suikokai.or.jp>

 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部
福岡県済生会二日市病院

院長 間 野 正 衛

〒 818-8516
福岡県筑紫野市湯町 3 丁目 13 番 1 号
電話 (092)923-1551 FAX (092)924-5210
E-mail: info@saiseikai-futsukaichi.org
URL <http://www.saiseikai-futsukaichi.org>

 医療法人 佐田厚生会
佐田病院
SADA HOSPITAL

理事長 佐 田 正 之
院長 藤 原 将 巳

〒 810-0004
福岡市中央区渡辺通 2 丁目 4 番 28 号
電話 (092)781-6381 FAX (092)724-9411
E-mail: info@sada.or.jp
URL <http://www.sada.or.jp>

 原土井病院
HARADOI HOSPITAL

理事長 原 寛
院長 野 村 秀 幸

〒 813-8588
福岡市東区青葉 6 - 40 - 8
電話 (092)691-3881 FAX (092)691-1059
URL <https://www.haradoi-hospital.com>

 社会医療法人財団 池友会
香椎丘リハビリテーション病院
KASHIIGAOKA REHABILITATION HOSPITAL

院長 松 尾 義 孝

〒 813-0002
福岡市東区下原 2 丁目 24 番 36 号
電話 (092)662-3200 FAX (092)662-3303
E-mail: info@kashii-rh.net
URL <http://www.kashii-rh.net/>

ih 飯塚病院

innovate and evolve

院長 増本 陽秀

地域医療支援病院
救命救急センター
臨床研修指定病院
地域がん診療連携拠点病院
総合周産期母子医療センター
ISO9001/14001 認証取得

〒 820-8505
飯塚市芳雄町 3 番 83 号
電話 (0948)22-3800 FAX (0948)29-5744
URL <http://aih-net.com>



医療法人社団 益豊会

今宿病院

理事長 深堀 元文
院長

〒 819-0167
福岡市西区今宿 2 丁目 12 番 7 号
電話 (092)806-0070 FAX (092)806-4417

地域医療支援病院 地域がん診療連携拠点病院



一般社団法人 福岡県社会保険医療協会

社会保険 田川病院

病院長 田中 裕穂

〒 826-0023
福岡県田川市上本町 10 番 18 号
電話 (0947)44-0460 FAX (0947)45-6540
E-mail: syomuka@s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp
URL <http://www.s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp>

医療法人 済世会

河野病院

KAWANO Hospital

理事長 河野 正美
院長 今泉 暢登志

〒 811-2413
福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲 139
電話 (092)947-0611 FAX (092)947-8598
E-mail: info@kawano-hp.com
URL <https://www.kawano-hp.com/kawano/>



社会福祉法人

バプテスト心身障害児(者)を守る会

久山療育園重症児者医療療育センター

理事長 宮崎 信義
センター長 岩永 知秋

〒 811-2501
福岡県糟屋郡久山町大字久原 1869
電話 (092)976-2281 FAX (092)976-2172
URL <http://hisayama-smid.jp/>



TAGAWA

田川市立病院

田川市
病院事業管理者 鴻江 俊治
病院長 松隈 哲人



独立行政法人 国立病院機構
福岡東医療センター

院長 江崎 卓弘

〒811-3195
福岡県古賀市千鳥1丁目1番1号
電話 (092)943-2331 FAX (092)943-8775
E-mail:605-shomu@mail.hosp.go.jp
URL <https://fukuokae.hosp.go.jp/>



国家公務員共済組合連合会
新小倉病院

院長 渋谷 恒文

〒803-8505
北九州市小倉北区金田1丁目3番1号
電話 (093)571-1031 FAX (093)591-0553
E-mail:kk-shinkokura@shin-kokura.gr.jp
URL <http://www.shin-kokura.gr.jp>



一般社団法人 福岡県社会保険医療協会
なかばる
社会保険 仲原病院
Social Insurance Nakabaru Hospital

院長 岡嶋 泰一郎

〒811-2233
福岡県糟屋郡志免町別府北2丁目12番1号
電話 (092)621-2802 FAX (092)623-2247
E-mail:nhp-jimu1@nakabaru-hp.jp
URL <http://www.nakabaru-hp.jp>



福岡赤十字病院

日本赤十字社

院長 寺坂 禮治

〒815-8555
福岡市南区大楠3丁目1番1号
電話 (092)521-1211 FAX (092)522-3066



医療法人 博愛会
京都病院
みやこびょういん

理事長 岡松 秀一
院長 中池 竜一

〒824-0811
福岡県京都郡みやこ町勝山箕田298番地
電話 (0930)32-2711 FAX (0930)32-2712
E-mail:miyako-post@miyako-hp.or.jp
URL <http://www.miyako-hp.or.jp/>



社会医療法人財団 池友会
福岡和白病院

理事長 富永 隆治
院長

〒811-0213
福岡市東区和白丘2-2-75
電話 (092)608-0001 FAX (092)607-3051
URL <https://www.f-wajirohp.jp/>



医療法人社団 江頭会

さくら病院

理事長 江 頭 啓 介
院 長

〒 814-0143
福岡市城南区南片江 6 丁目 2 番 32 号
電 話 (092)864-1212 FAX (092)865-4570
URL <http://www.sakurahp.or.jp/>

社会医療法人 雪の聖母会

理事長 井手 義雄

聖マリア病院

病院長 島 弘志

〒 830-8543 福岡県久留米市津福本町 422 番地
電 話 (0942)35-3322 FAX (0942)34-3115
URL <http://www.st-mary-med.or.jp/>

聖マリアヘルスケアセンター

病院長 井手 睦

〒 830-0047 福岡県久留米市津福本町 448 番 5
電 話 (0942)35-5522 FAX (0942)34-3306
URL <http://www.st-mary-health.jp/>



医療法人 誠心会

井上病院

理事長 井 上 健
院 長

〒 819-1104
福岡県糸島市波多江 699 番地 1
電 話 (092)322-3437 FAX (092)322-5806
URL <https://www.sih.or.jp>



医療法人 成康会

堤小倉病院

理事長 堤 康 博
院 長

〒 802-0835
北九州市小倉南区大字堀越 358 番地
電 話 (093)962-1950 FAX (093)963-1075
URL <https://tsutsumikokura.com/>



医療法人徳洲会

福岡徳洲会病院

Fukuoka Tokushukai Hospital

院 長 海 江 田 令 次

〒 816-0864
福岡県春日市須玖北 4 丁目 5 番地
電話 (092) 573-6622 FAX (092) 573-1733



独立行政法人
国立病院機構

福岡病院

NHO Fukuoka National Hospital

院 長 吉 田 誠

〒 811-1394
福岡市南区屋形原四丁目 39 - 1
電 話 (092)565-5534 FAX (092)566-0702
URL <https://fukuoka.hosp.go.jp>

医療法人社団福光会

福田眼科病院

院長 江島 哲 至

〒 814-0013

福岡市早良区藤崎 1 丁目 24 番 1 号

電話 (092)841-2345 FAX (092)841-2649

E-mail:fukudaganka@nifty.com



公益社団法人

地域医療振興協会

飯塚市立病院

Iizuka City Hospital

管理者 武 富 章
兼院長

〒 820-0088

福岡県飯塚市弁分 633-1

電話 (0948)22-2980 FAX (0948)24-3812

URL <https://iizukacityhp.jp/>



医療法人相生会

福岡みらい病院

院長 石 束 隆 男

〒 813-0017

福岡市東区香椎照葉 3 丁目 5 番 1 号

電話 (092)662-3001 FAX (092)662-3002

URL <http://www.fukuoka-mirai.jp/>



日本医療機能評価機構認定病院

救急病院 指定自立支援医療機関(更生医療)

医療法人 シーエムエス

杉循環器科内科病院

理事長 杉 健 三
院長

〒 837-0916

大牟田市大字田隈 950 - 1

電話 (0944)56-1119 FAX (0944)56-2077

URL <http://www.sugi-hosp.jp/>



公立八女総合病院企業団

公立八女総合病院

院長 平城 守

〒 834-0034 福岡県八女市高塚 540 番地 2

電話 (0943)23-4131 FAX (0943)22-3185

みどりの杜病院

院長 原口 勝

〒 834-0051 福岡県八女市立野 362 番地 1

電話 (0943)23-0002 FAX (0943)23-0012

介護老人保健施設 回寿苑

施設長 須古 治男

〒 834-1215 福岡県八女市黒木町湯辺田 270 番地

電話 (0943)42-3131 FAX (0943)42-3111

※ホームページはこちらから→



本年もよろしく
お願い申し上げます。

令和 2 年

あけましておめでとうございます。2020 年度、「ほすびたる」1月号をお届けします。

今月号は、まず冒頭に、小川洋福岡県知事、松田峻一良福岡県医師会会長、それに福岡県病院協会の赤司浩一会長に、新年のご挨拶と抱負を述べていただきました。また、会員の皆様から、たくさんのお年賀の挨拶をいただき、心より御礼申し上げます。本年も引き続き、「ほすびたる」をご愛顧いただけますよう、編集委員一同、心より願っております。

さて、新年号の編集後記は、恒例により、編集委員会、事務局の皆さんの総出演による新春演芸大会です。今年はねずみ年、題して「ねずみの勘違い」。はじまり、はじまり～。

時は江戸時代であろうか？ 旅人が往来するその宿場町の名物は、「明石焼き」（赤司）であった。岩の間を流れる（岩永）冷たい水を飲みながら、険しい山を越え、平野（平野）に位置するこの町に入った旅人たちは、ここで明石焼きに舌鼓をうった。中でも、可愛らしい小さなねずみの形をし、新鮮なタコとその出し汁のうまさで知られる「チュウ平」（平）のものは絶品であった。主人の名を、哲平（壁村）という。ところがである。この町には、ねずみ講で富を蓄えた怪しげな一味がいた。表向きは、お寺の鐘の運搬業を装い、裏では粗悪な安物の「明石焼き」を、take out 専門で売り出したのである。また、鐘の中の隅に（澄井）、人を隠して、不法に運んでいるとも噂されている。店の名は、鐘の音、「ゴーン」に由来する「誤怨」、主人は次郎吉と言った。消費税の値上がりもあり、人々は、この店に群がり、「チュウ平」の売り上げは低迷した。困り果てた哲平は、ねずみの神様が祀られているという

「御木（みき）神社」にお参りをした。この神社には、後の世に知られるミッキーマウスが祀られていた。神社の坂を、もっと登っていくと（坂本）、一の宮（一宮）がある。哲平が参拝すると、突如あたりが暗くなり、真っ黒な雲の合間から閃光が走った。漆黒の闇の中、空から巫女がおりてきた。男を一人連れている。巫女はナガヌマ（長沼）と名のつた。「この者は、おかしな（岡嶋）絵描きである。この者が描く絵を店にはるのじゃ」。男は紙に一匹のねずみの絵を描いた。哲平は知る由もないが、そのねずみこそ、後世、いつもトムという猫に追い回されるジェリーであった。「チュウ平」の店先にはった、絵のねずみが動き回るという評判が広まるのに、それほど時間はかからなかった。日本全国から、多くの人々が一目見ようと集まり、「チュウ平」は大繁盛となった。おもしろくないのは次郎吉一派である。金に飽かせて絵描きをたのんだ。金で雇われた絵描きは、強面のとらの絵を描き、ねずみの絵をにらみつける場所にはったのである。それ以来、ねずみは縮こまってピタッと動かなくなった。「チュウ平」の売り上げは激減した。天上でそれを見ていたナガヌマは、絵に描かれたねずみのそばに降り、囁いた。「あんな不出来なとらの絵のどこが怖いのか？ 前のように動きなさい！」。ねずみはきょとんとして動き出した。「えっ、あれ、とらだったんですか。てっきり猫かと思ってました」。その後、ねずみが動き出し、「チュウ平」が、ますますもっと（増本）栄えたことは言うまでもない。 Fine

（お話の一部に、落語「ねずみ」のおちを含みます）。
（〇〇）は委員会、事務局の方々。

（岡嶋泰一郎 記）

ほすびたる

第 744 号

令和 2 年 1 月 20 日発行

発行 ◎ (公社) 福岡県病院協会

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 2 丁目 9 番 30 号

福岡県メディカルセンタービル 2F

TEL092-436-2312 / FAX092-436-2313

E-mail fukuoka-kenbyou@globe.ocn.ne.jp

URL http://www.f-kenbyou.jp

編集 ◎ (公社) 福岡県病院協会

制作 ◎ (株) 梓書院

〒812-0044 福岡市博多区千代 3-2-1

麻生ハウス 3F

TEL092-643-7075 / FAX092-643-7095

E-mail : mail@azusashoin.com

編集主幹…赤司 浩一

編集委員長…岡嶋泰一郎

編集副委員長…一宮 仁

編集委員…平 祐二・澄井 俊彦

岩永 知秋・増本 陽秀

壁村 哲平・平野 礼子

歳古りし外科医からの手紙

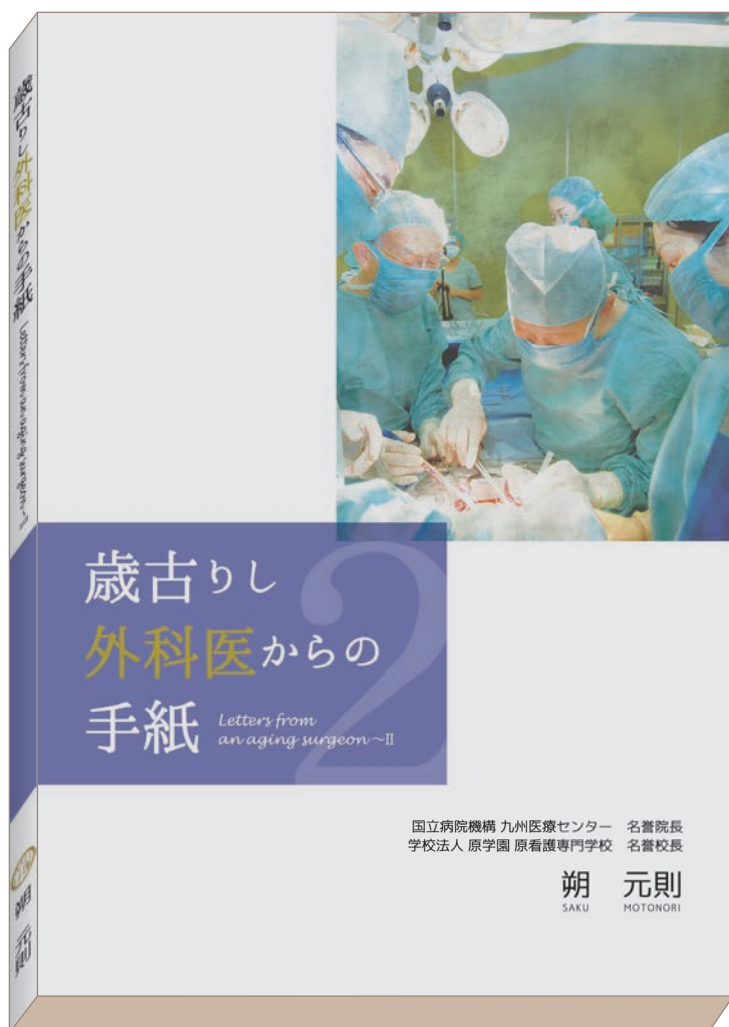
朔 元則 著

A4判 215頁
大道学館出版部

定価 1,200 円＋税

本書は著者が国立病院機構九州医療センターを定年退職後に福岡県病院協会の機関誌ほすびたるに連載している Letters from an aging surgeon と題するエッセイ（第1部）と、九大第二外科教室や国立病院の同門会誌等に掲載した恩師、先輩、友人達への追悼文（第2部）で構成されている。さまざまな分野にまたがる広いテーマの問題が、該博な知識で考察され、外科医らしい歯切れの良い文章でまとめられている。

大きな活字が使用されていて、とても読み易いのもひとつの特徴であろう。



第1部

第1章の「右それとも左」から第17章の「私の名前とファミリー・ヒストリー」まで内容別にジャンル分けされている。第6章の「ノーベル賞、そして思考と発想」の章では、ノーベル賞の裏話とともに、研究の発想に至る道程が記述されており若い人にも有益であろう。

第2部

著者が80年の人生において出会ったたくさんの人達を追悼した文章である。九大の学生時代からの親友や国立病院時代に指導を受けた恩師の姿などが生々と描写されている。

朔 元則（さく もとのり）

昭和14年福岡県筑紫郡竹下にて出生。福岡学芸大学附属福岡中学校、福岡県立福岡高等学校を経て昭和38年九州大学医学部を卒業。虎の門病院でのインターンを終了後、九大第二外科教室入局。スウェーデン Lund 大学研究員、九大第二外科講師、医局長を務めた後、昭和53年国立福岡中央病院外科医長に就任。その後、国立病院（機構）九州医療センター外科医長、診療部長、院長を歴任。平成19年九州医療センターを定年退官し学校法人原学園原看護専門学校校長に就任。現在、九州医療センター名誉院長、原看護専門学校名誉校長。平成28年11月、瑞宝中授章受章。

ご購入の申込は大道学館出版部（Tel：092-642-6895 Fax：092-651-4003）で受け付けています。アマゾンでも購入できます。